

2018年度 学会報告

I 第56回大会（京都大学吉田南キャンパス、大会開催実行委員長 塚原信行）

2018年5月12日（土）13：30～20：00

自由テーマ

- 1 「フランス語不定代名詞 on について① -on の諸用法とその通時的考察-」
鈴木拓真, 中川 亮, 川口裕司
- 2 「フランス語不定代名詞 on について② -ALF を用いた言語地理学的考察」
大河原香穂, 伊藤玲子, 清宮貴雅, 関 敦彦

統一テーマ「ロマンス諸語における限定詞・関係詞」

- 1 「ポルトガル語の -dor, -ente 形容詞の关系的用法 -スペイン語との対照-」
鳥越慎太郎, 蔦原 亮
- 2 「スペイン語における前置詞後続名詞の数・定性
-名詞の現働化による7前置詞のクラスタリング」
喜多田敏高
- 3 「オック語における多機能の関係詞 que をめぐって」
多賀吉隆
- 4 「疑問詞と関係詞の相互乗り入れの問題：ボルツァーノ県の
ラディン語の場合（フリウリ語と比較対照しつつ）」
山本真司

総合討議（統一テーマに関するパネルディスカッション）

司会 福寫教隆

総 会
懇親会

2018年5月13日（日）9：30～13：00

自由テーマ

- 3 「日本語とポルトガル語における依頼表現の丁寧度の対照研究
-関西に在住しているブラジル人と日本人の場合-」
小野和信
- 4 「フランス語の罵倒表現 putain と merde に関する考察」
楊 鶴
- 5 「フランス語の歴史的未來形の特徴
-迂言的未來形との比較を通して-」
小川紋奈
- 6 「フランス語における「対比」「譲歩」をあらわす parce que の用法について」
秋廣尚恵
- 7 「古フランス語に見られる共時的「ゆれ」と通時的変化について」
今田良信
- 8 「サルデーニャ語におけるクリティックの重複の消失 -語順の変化と関連づけて-」
金澤雄介

II 2018年度活動報告

- 1 理事会開催（第1回2018年5月12日、第2回2019年3月29日）
- 2 編集委員会開催（第1回2019年3月29日）
- 3 『ロマンス語研究』第52号刊行（2019年5月）